

# 僕らのカ

SEMICOLON PRESENTS "I have few friends." YUZORA MIKADUKI



R18  
For Adult  
only.



BOKURANO SOLA



# :: PREFACE ::

はじめましてこんにちは！蜜キングです。

ほぼ夜空と小鷹だけの本になりました。

if設定だったり他のキャラが完全スルーになってたりするので

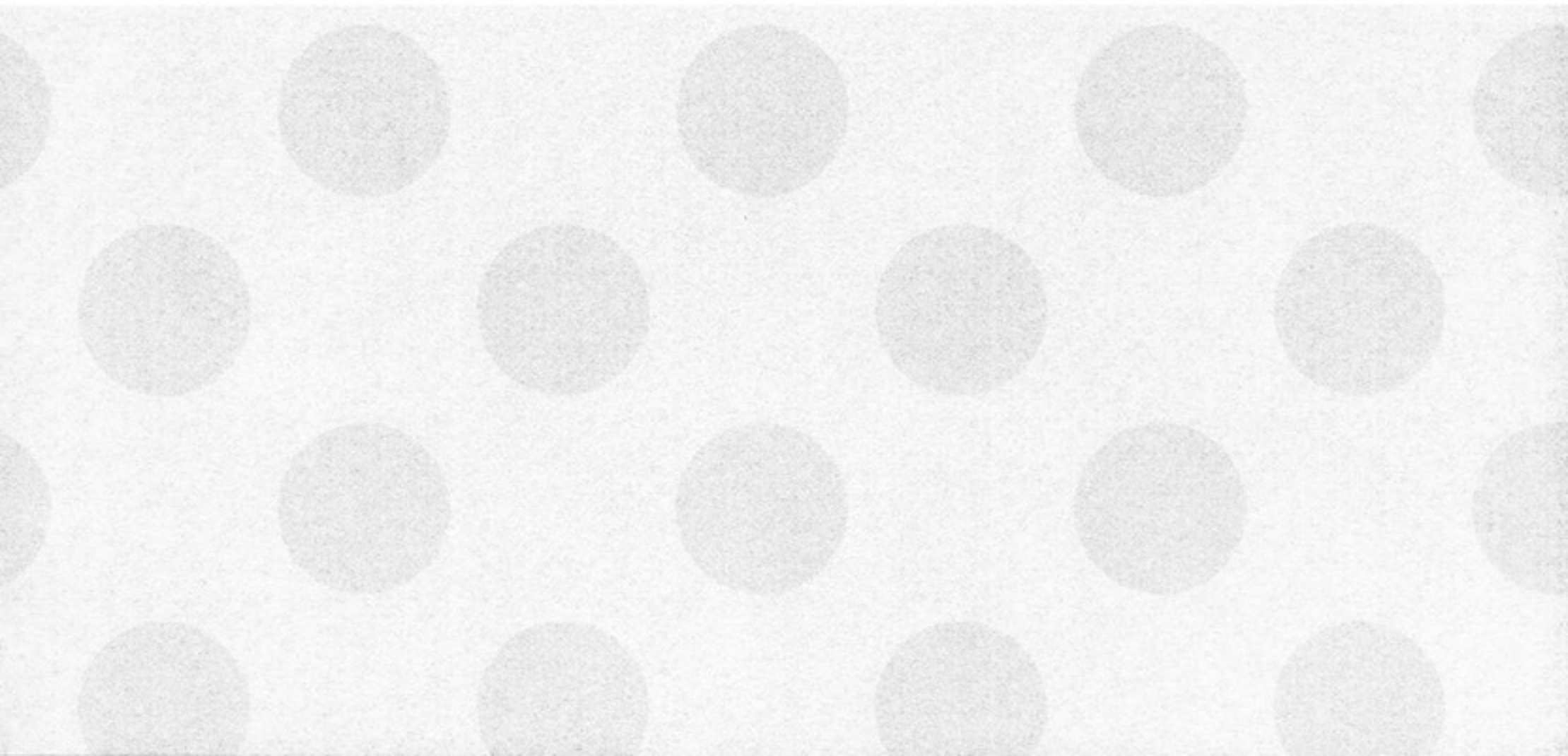
そういうの苦手な方はお気を付け下さいね。

あと基本的には大丈夫でも厳密に言えばネタバレ…

という箇所がちらほらあります。

7巻を読んで作った話なのでその辺りもご了承くださいと幸いです！

そんな感じでよろしければ本文へ～！







転入生の子は遅れてるのかしら…？

あと…いないのは三日月さんね

じゃあ授業始めます



まったく…子供は嫌いじゃないがクソガキは最悪だ

季節外れの花火なんて…拳銃の果てに暴発させて人様の髪を燃やすとは

おかげで美容院に行く羽目になり多大な心的外傷を負い遅刻する有様

親ともどもまとめて調教してやりたい…

つかつか



…何だあのチンピラはお礼参りか何かか？

面倒な…



…

そういえば転校生が来る同じタイミングで入れば私が目立たず済むな

早く入—





あ、ああああの  
クラスの人…？

忘れる訳がない

あっ、俺 転入生の  
羽瀬川小鷹って  
言ってる——

…あれ？

知っている

——  
ソラ？

久しぶり、  
タカ——

僕らの  
ソラ



全く何だあの  
自己紹介は…  
失笑モノだったな

あれでは完全に  
チンピラ転校生じゃないか  
相変わらず不器用な  
奴だなあタカは

お前だって一日見た感じ  
全然友達いないだろ…

ところでこの部屋は…?

昼休みに  
シスターと交渉して  
使えることになった

…?どうした  
冴えない顔をして…  
やっぱり自己紹介を  
気にしてるのか?

いや…

ソラが…女だったことに  
まだ慣れてないというか

だからそれは  
タカが悪いのだ!  
私はちゃんと言おうとした  
なのにお前は黙って  
この街を—

お互い様じゃないか…

まあいい

この部屋は部室という  
名目で押さえたのだ  
なので一応部活を行う  
お前も入れ



部活って…何やるんだ…?

ふむ

キリスト教の精神に則り  
同じ学校に通う仲間の  
以下略

で隣人部で  
いいだろう

何だソレ…

いいだろう？  
タカ

体裁は何でもいいんだ  
ここを拠点に好きな事をすればいい  
——十年前のように！

っ  
ああ…

三ノ宮

…夢は記憶の  
集合体だ

——ソラ！

いつまで支度してんだ  
入学式に遅刻する  
つもりかよ！

だ…だって

スカートで登校なんて  
初めてだから…  
へ、変じゃないか…？

だからこれは  
「こっぴどありたい」と  
強く願った私の記憶

変じゃない！  
似合ってるって

そ、そうか…



失った時間は  
戻せない…だが  
埋め合わせる  
ことなら出来る

お前さえ、  
お前だけ  
いてくれれば

—あしがと、  
タカ…

ん？

なんだって？

きつ…貴様何して…  
まさかね寝込みを  
襲うつもりじゃ…!!

カッ！！  
ッ！！

なっ…  
そんな事しねえよ！

カッ！！  
ッ！！

頼まれた変な勧誘ポスター！  
貼って帰ってきたんだよ  
そしたらお前

いくら6月でも何も掛けずに  
寝てたら風邪ひくって…

—あ…

雨だし…

ザッ  
ザッ  
ザッ

いや…やっぱり少しは  
考えちまったって…

色々無防備すぎんだよ  
誰か入ってきたら  
どうするんだ

今日に限らず  
もう少し気を  
つけてくれ…

—え？

じ 冗談だ…  
わかってるよタカが  
そんな事する筈無いって

冗談って反応じゃ  
なかったぞ

いや！だって私達は…



——友達だろ？

一か月ずっと二人で遊んだ…昔のように

だけどタカとの間には十年前にはなかった…距離が出来た

友達……

——そうだな…ソラとタカは最高の親友だった

…今は違うのか

私が

女だからいけないのか

でもやっと手が届いたんだ

そうだな…あの頃はスカートなんて履いていなかった

どうか

これはジャージにでもしよう

あとは…あの頃の私は「私」なんて言っていなかったな？

これも「オレ」に戻そう

だから——

女だから

もう男同士の様には遊べないのか…？

友達このままでいさせてくれ

…そういうんじゃないねえって！

…っ！



力…強…っ

タカっ…!!  
離せ…痛い…

…確かに十年前に  
戻るのは無理だ

俺は子供じゃなくなったし  
お前は…女の子になった

…何だやっぱり  
私が女なのが  
まずいんじゃないか

やはり女らしさなど  
忌々しいだけだな!

違う!

俺たちはもう  
タカとソラじゃ  
ないってことだ!  
ソラは——

——三日月夜空は

俺の  
好きな子になった

十年前の焼き直し  
以上の事をしたんだ

でも…ソラが望むなら  
友達でもいい…  
努力する!けど…

こんな気持ちを  
知っている

初めて本当の性別を  
明かそうとした時の







私…は

…変化はとて  
怖いことだ

私は何度も…闇に  
突き落とされて来た

でも…本当は！



慣れてるし

~~~~~っそれに  
女らしい格好も  
苦手だっ…連れて  
歩くには不向きで

…いいんじゃない  
ねえの？  
それも  
知ってる



何にしても  
お前はお前  
らしく、で

むっ  
むっ…



あの日から——

私は…人混みが苦手だ…  
だからショッピングとか…  
イベント事とか…そういう  
楽しみは出来ない

つ…つまらない  
…と思うぞ

?知ってる  
けど…



なら…いいぞ

私も気持ちは…  
小鷹と…一緒だ

—！  
それって…つ…  
付き合ってくれる  
…ってことか？

~~~~~っ  
そ…そうだ！  
言わせるな…

カミ









ん……こうして見ると  
夜空って意外と  
胸あるよな……?

くううっ……本当は  
もっとべったりの方が  
よかったのだ!  
こんな半端な脂肪……

……というか  
見るなあっ!

見るなって……



……!!  
柔らかい!!

……バカッ  
たかが胸で何だ  
その喜びようは……

いや俺は今マジで  
感動してるぞ!



続きしてもいいって  
言ったのは夜空だろう?

……と言っても嫌なら  
やめるけど……

……!!



……!!

……!!  
どうにかしてくれないと  
俺がどうにかなりそう  
だったし……

だってお前いっつも  
無防備すぎるんだよ



嫌……だが  
やめなくていいっ  
続けろ……

それは……  
有り難いな





ふ…あ…  
何してるんだっ…  
やめろっ…汚…っ

汚くねえって  
ちゃんと濡らして  
ほぐさないと  
危ないだろ？

そんなことしなくて  
い…っ♥あ



これが夜空の…  
うん…頑なに  
連れション拒否ってた  
訳だよなあ…全然  
違うもんな…

あっ…当たり前  
だ…というか



は…恥ずかしくて  
死ぬ…

小鷹っ…!?



小鷹の…で  
気持ちいいばかりに  
なってしまう…っ

い…わ…

ん…ユユ  
イイ…のか？



こ…小鷹のバカアツ…  
私だって…小鷹に  
してやる…

!?

なんだコレは…  
昔と全然違うじゃないか…













うっ…っ

ここだか…が…  
挿入…ってくるっ…

っ痛…

…っ  
大丈夫か…?

っ…ナメるなっ…  
これくらいっ…

ああ…



ああ…  
どせ…じわど…っ

動く…ぞっ

女…っ…っ

私は…小鷹の

っ♡  
構わん…





ツギツギ...

夜空...

まだ痛いかな...?

っ...だいぶ  
慣れたからな  
大したこと  
...ない...っ



...じゃあもう少し  
強く動くな...っ

...え?  
...これ以上...?

うあ...っ

あっ

あ

あ



こんなの……  
もうっ

小……鷹あ……♡私はっ……  
誰よりお前を  
大切にするぞっ……♡

ずっと……一生だっ

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

あ♡

あ♡

あ♡

お互いを誰よりも  
思い合えれば  
きっと人生は輝かしい  
ものになる——！

ズー  
ズー  
ズー  
ズー  
ズー  
ズー  
ズー  
ズー  
ズー  
ズー

夜空……

俺もだっ







離れないからなっ…

さっ…二度とっ



小鷹っ♡

小鷹っ♡  
小鷹…あつ♡

あつ♡

小鷹の…が  
擦り上げてきてっ…

お…く…  
潰れわたるっ…



あつ♡

こ…だか  
も…らめら…っ  
わらひ…っ

俺…も…っ  
また出っ…!

あつ♡  
あつ♡  
あつ♡





はっはっ

っえ

あ...

嫌だっ...まだ  
抜かな...



え、



足りない

ワリ...無理  
だった...

...

なら...



夜空っ...

はっはっ  
はっはっ  
はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

小魔...の...

はっはっ  
はっはっ

一番深くてドロドロ...  
おっおっ...

はっはっ  
はっはっ







わっ私は別に  
小鷹とトモちゃんさえ  
いれば——

よた！  
トモちゃん！

この先俺と喧嘩でもした時に  
同姓の友達がいの方がいいぞ

~~~~じゃあ小鷹は私の言うことを  
いつも素直に聞いていればいい！

それなら喧嘩なんて……

俺たちは出会いからして  
喧嘩だったわけだが……

くっ……

小鷹がそこまで  
言うならアレは  
残しておく……

……

だが内容は変えん！  
変な出会い厨が沸いたら  
どうするんだっ……金髪巨乳  
腐れリア充ビッチとか

選ばれし同胞だけ  
門を叩けばそれでいい

……ハイハイ

雨は止んでいて……十年前の  
最後の日のような夕焼けだった

だけと泣きそうな程に赤い  
別れの空じゃなくて——

……？  
今誰かノックしたか——？



# :: POSTSCRIPT ::

お疲れ様でした～

なんかあんまり上手く描けなかったんですが  
不穏な終わり方のつもりではなくて、肉との友情はこれからだエンドのつもりです。

そしてエロ薄くなってしまっただめんなさい…驚きのポエム漫画…。  
セフレ状態からスタートでもエロ的にはいいかなあと思ったんですが  
なんか違うなあとか思っちゃってこうなりました。難しい…。  
小鷹はハーレム状態でさえなければもう少し頑張れるやつだと信じたい…。  
あとあれです おっぱいおおきくかきすぎぎみでもうしわけない！

ではではお読み下さってありがとうございました！  
また機会がありましたら読んでやって頂けると嬉しいです。ではでは～






# 僕らのソラ

2011.12.31 / SEM:COLON

<http://honey.di-gi-charat.net/bee/> - [mitsu@king-postman.com](mailto:mitsu@king-postman.com)

Printed by UENO PRINTING & NISHIMURA TOUSHADO





BOKURA NO SOLA.